

2 平成30年主要災害種類別被害概況

(1) 平成30年7月豪雨等による農作物被害

平成30年7月豪雨等により、浸冠水、土砂流入等が発生し、被害面積は2万6,000ha、被害見込金額は73億5,000万円となった。

ア 作物別被害

作物別の被害見込金額は、みかん等の果樹が26億円（被害総額の35%）と最も大きく、次いでねぎ等の野菜が20億8,000万円（同28%）、水稻が19億6,000万円（同27%）となった。

イ 都道府県別被害

都道府県別の被害見込金額は、愛媛県が23億8,000万円（被害総額の32%）と最も大きく、次いで福岡県が15億9,000万円（同22%）、広島県が12億6,000万円（同17%）となった。

(参考) 気象概況

6月28日以降、梅雨前線が日本付近に停滞し、また29日には台風第7号が南海上に発生・北上して日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、台風第7号や梅雨前線の影響によって大雨となりやすい状況が続いた。このため、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となった。

表1-1 被害概況（総括表）

区分	被害面積		被害量	被害見込金額	構成比	主な被害地域
	ha	30%以上				
総数	26,000	6,920	33,600 958千本 90千鉢	7,350	100	
水陸稲	14,100	1,760	8,920	1,960	27	広島、岡山、福岡
麦類	414	145	561	22	0	北海道
かんしょ	5	1	14	2	0	広島、京都
雑穀・豆類	2,880	177	556	102	1	北海道、福井、滋賀
野菜	982	391	6,290	2,080	28	福岡、広島、高知
果樹	1,330	870	13,400	2,600	35	愛媛、広島、岡山
工芸農作物	4,240	3,560	2,310	471	6	長崎、佐賀、沖縄
飼肥料作物	2,030	15	1,520	11	0	北海道、愛媛、岡山
その他農作物	16	6	958千本 90千鉢	98	1	福岡、愛媛、山口

注：1 被害面積欄に示されている「30%以上」は、被害量が平年（平均）収量の30%以上あった面積をいう（以下の各表において同じ。）。

2 その他農作物は、切り花、種苗・苗木類等である（以下の各表において同じ。）。

3 被害量の単位はtである。それ以外は、切り花及び種苗・苗木類は千本、鉢物類は千鉢、切り葉は千枚である（以下の各表において同じ。）。

(2) 台風第 21 号による農作物被害

台風第 21 号により、落果、茎葉の損傷等が発生し、被害面積は 5 万 ha、被害見込 金額は 51 億 1,000 万円となった。

ア 作物別被害

作物別の被害見込金額は、かき等の果樹が 40 億 8,000 万円（被害総額の 80%）と最も大きく、次いでねぎ等の野菜が 6 億 5,500 万円（同 13%）、水稻が 2 億 5,100 万円（同 5%）となった。

イ 都道府県別被害

都道府県別の被害見込金額は、和歌山県が 21 億 5,000 万円（被害総額の 42%）と最も大きく、次いで新潟県が 7 億 100 万円（同 14%）、長野県が 6 億 1,100 万円（同 12%）となった。

(参考) 気象概況

台風第 21 号は、9 月 4 日 12 時頃に非常に強い勢力で徳島県南部に上陸した後、速度を上げながら近畿地方を縦断し、その後、日本海を北北東に進み、5 日 9 時に間宮海峡で温帯低気圧となった。

表 2 - 1 被害概況（総括表）

区 分	被 害 面 積		被 害 量	被害見込金額	構 成 比	主 な 被 害 地 域
	30%以上	30%以下				
	ha	ha	t	100万円	%	
総 数	50,000	514	25,300 514 千本	5,110	100	
水 陸 稲	21,400	3	1,140	251	5	新潟、三重、滋賀
か ん し ょ	0	-	0	0	0	新潟
雑 穀 ・ 豆 類	4,100	76	261	44	1	北海道、滋賀、三重
野 菜	2,560	38	3,600	655	13	北海道、大阪、和歌山
果 樹	21,000	397	18,700	4,080	80	和歌山、新潟、長野
工 芸 農 作 物	395	-	265	40	1	群馬、香川、新潟
飼 肥 料 作 物	489	-	1,380	15	0	北海道、石川、群馬
そ の 他 農 作 物	29	0	514 千本	22	0	和歌山、大阪、長野

(3) 台風第 24 号による農作物被害

台風第 24 号により、潮風害、倒伏等が発生し、被害面積は 59,400ha、被害見込金額は 58 億円となった。

ア 作物別被害

作物別の被害見込金額は、キャベツ等の野菜が 27 億 8,000 万円（被害総額の 48%）と最も大きく、次いでさとうきび等の工芸農作物が 19 億 3,000 万円（同 33%）、みかん等の果樹が 5 億 2,600 万円（同 9%）となった。

イ 都道府県別被害

都道府県別の被害見込金額は、鹿児島県が 14 億 6,000 万円（被害総額の 25%）と最も大きく、次いで沖縄県が 9 億 8,600 万円（同 17%）、愛知県が 6 億 4,700 万円（同 11%）となった。

(参考) 気象概要

台風第 24 号は、9 月 28 日から 30 日にかけて宮古島・沖縄・奄美地方を暴風域に巻き込みながら北東へ進み、四国沖を通過、30 日 20 時頃に和歌山県田辺市付近に上陸した。その後、速度を上げながら東海・関東・東北地方を縦断し、10 月 1 日朝に岩手県三陸沖に抜け、同日 12 時に北海道の東の海上で温帯低気圧となった。

表 3-1 被害概況（総括表）

区 分	被 害 面 積		被 害 量	被害見込金額	構 成 比	主 な 被 害 地 域
	ha	30%以上 ha				
総 数	59,400	759	111,700 8,520 千本 15 千鉢	5,800 100万円	100%	
水 陸 稲	7,960	1	650	144	2	静岡、宮崎、鹿児島
か ん し ょ	1,380	-	125	8	0	鹿児島、沖縄
雑 穀 ・ 豆 類	5,240	411	528	115	2	鹿児島、茨城、栃木
野 菜	10,900	312	21,400	2,780	48	千葉、愛知、茨城
果 樹	5,500	30	2,330	526	9	静岡、愛知、沖縄
工 芸 農 作 物	24,000	3	83,400	1,930	33	鹿児島、沖縄、静岡
飼 肥 料 作 物	4,230	-	3,220	35	1	鹿児島、宮崎、千葉
そ の 他 農 作 物	206	2	8,520 千本 15 千鉢	260	4	沖縄、静岡、愛知